CPAP

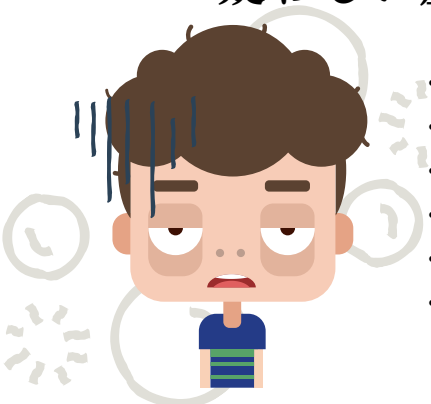
# 睡眠時無呼吸症候群の治療を始めました

*Sleep Apnea Syndorome*

## 睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠時無呼吸症候群は、眠りだすと呼吸が止まってしまう病気です。
呼吸が止まる・目が覚める・また呼吸が止まる、これを一晩中繰り返すため、深い眠りが全く取れなくなり睡眠不足になってしまいます。そのため昼間に強い眠気が生じ、仕事や家庭生活に支障をきたします。また睡眠時無呼吸症候群をそのままにしておくと、酸素濃度の低下により動脈硬化や心筋梗塞・脳梗塞・高血圧を引き起こします。

## 疑わしい症状



- いびき
- 日中の強い眠気
- だるい、やる気の減退
- 夜間頻尿
- 熟睡感がない
- 息切れ

## 有効な治療として CPAPがあります

**CPAP(持続陽圧呼吸療法)とは**
**機械で圧力をかけた空気を鼻から気道に送り込み**
**気道を広げて睡眠中の無呼吸を防止する治療法です。**

お問合せ

〒859-3722
長崎県東彼杵郡波佐見町岳辺田郷778
医療法人　衷心会　小鳥居病院
☎ 0956-85-3408